

ほたるしょうだより

【家庭数配布】
豊中市立 蟹池 小学校 No. 5
令和3年(2021年)7月13日
校長 有元 祐子

学校教育目標

ともに学び、活動し、やりぬくよろこびを創造する一学びを力に—
とことんともだち とことんやりぬく ほたるっこ

まん延防止等重点措置期間の学校教育活動について

まん延防止等重点措置期間が8月22日までとなりました。学校連絡メールと7月12日配布のプリントでお知らせしました通り、豊中市教育委員会からの通達に沿って対応していきます。大阪府の新規感染者が増加傾向です。後5日で1学期の終業式を迎えますが、感染症対策に気をゆるめず学校生活を送っていきます。プールについては、まん延防止等重点措置が発令中ですので、残念ながら1学期は水泳学習を行いません。2学期に解除になれば行う予定です。



ふれあい学習週間にご協力ありがとうございました

6月16日から1週間にわたり、ふれあい学習週間・生活習慣にご協力いただきありがとうございました。各学年、学年だよりの特別号として、子どもの様子や感想、保護者の方の感想をお伝えしております。その中から一部抜粋して、1年生から6年生までの取り組みの様子をお知らせします。

1年生 (テーマ) よんで!きいて!よみたい えほん みつけたよ!! ~かぞくのひとと いっしょに~

子どもたちが絵本を読んで思ったこと、感じたことです。【 】は、絵本の題名です。

【はじめてのおつかい】お兄ちゃんに読んでもらった。読むのが早くてすごかったし、うれしかった。私に絵本を向けて読んでくれた。

【おおきな おおきな おいも】おならをして、飛び上がって「いもらす1ごう」「いもらす2ごう」とか言っているところがおもしろかった。自分でおいもほりがしたくなって、食べたくなってきた。お母さんに読んでもらってうれしかった。

【北風と太陽】どっちが勝つのかなと思って、おもしろかった。ママにいつも読んでもらったから、今日は読もうと思った。

保護者の方の感想です。

- * 久しぶりに膝の上で絵本を読みました。今回借りてきた本は、自分が小さい時に読んでいた本ばかりで懐かしく読めました。これからもたくさん本を読んでいろいろ感想を聞かせてね。
- * 普段の生活では感想まで聞くことはなかなかできないので良い時間が持てたと思います。一緒に〇〇するという時間は多いようで少ないと感じた時間でした。親子ともに穏やかな時間が過ごせました。

2年生 (テーマ) うん、このかぞくもいいなあ!~もらった名前はたからもの~

「どんなかぞくなの?」で、かぞくの好きなどころを交流しました。

- * みんなでねていて、いもうとのねがおを見るのが好きです。
- * いつもかぞくで、おかいものをたのしんでいます。
- * なやみがあっても、はげましてくれてさみしい気持ちがなくなる。
- * おとうさんがばんごはんをつくってくれて、おじいちゃんとはがつきを楽しむよ。
- * みんなやさしくて、ねこがあまえんぼうです。

「自分の名前には、どんな思いがこめられているのか」のおうちの人に書いていただいた手紙を読み、友だちの名前もどんな思いがこめられているか交流した後で書いた、作文の感想です。

- * 名前の意味を知ることができたので、つけてもらった名前が好きになりました。
- * 名前のゆらいを手紙でして、自分もがんばってそういう大人に成長していこうと思います。
- * 手紙を読んで、家族っていいなと思いました。
- * 自分の名前には、たくさんの意味があるんだと知っておどろきました。



3年生 (テーマ) お気に入りの場所

<お気に入りの場所のランキング>選んだ理由やエピソードを交流しました。

	1位	2位	3位	その他
蟹池地区	ビックボーイ	あさだ公園	しょうがっこう 小学校	空港、はとぼぽぼ公園、トリーゴ、センター、文化幼稚園、十八中、業務スーパー など
しょうがっこう 小学校	図書館	きょうしつ 教室	うんどうじょう 運動場	たいいくかん、おんがくしつ 体育館、音楽室、パソコンルーム、鯉池、1年の教室 など

保護者の方の感想です。

- * 身近なお気に入りの場所を今まで意識してさがしたことがなく、改めて考えることができ、楽しい時間を過ごしました。中でも学校の好きな場所がたくさんあって毎日楽しんでいるのかなと思いました。
- * 自分の住む町のお気に入りの場所をたくさん見つけ、その町を好きになってくれたらいいな。
- * 友だちや学校がとても大好きなんだと思いました。友だちと意見交換して気持ちも知れて、3年生になってこんなにしっかりしたのかと驚きました。

4年生 (テーマ) 絵本 じぶんをいきるためのるーる

総合学習の中での出会いを通して、自分のことをたくさん考えました。自分の大切にしたいモノをたくさんつめこんだ4年生オリジナルの絵本「じぶんをいきるためのるーる」を家族と一緒に作っていました。

- * お母さんとぼくの安心できる場所が同じだったから共通点が見つかった。
- * お母さんは家族を大切にしている、ぼくといっしょだった。
- * やっぱりいまの髪型が一番。
- * 髪型は、男の子でものぼしたいときだってある。
- * あらためて、家が一番落ち着く場所だった。



保護者の方の感想です。

- * 今回のふれあい学習は、いつもと違い絵を描いて表現することだったので、話があり、とても楽しい時間を過ごせました。
- * 自分らしく「自分を生きる」ためには、まずは自分を好きになることでしょうか。家族や友だちなどを大切にしながら「自分のるーる」を見つけていってほしいです。
- * 心と体がすこしアンバランスになってきていて、友だちでも差がでてきている中、このテーマで話し合えたことに感謝しかありません。自分の心と身体を大切に考えるきっかけになったと思います。
- * みんなちがってみんないい。そう思います。

5年生 (テーマ) レッツ スタート 自分探し

お家の人が10歳だった頃のことや同じ5年生だった頃のことなどをインタビューし、その後、詩を書きました。

- * インタビューでお母さんに質問したら、「こんなことがあったな」って思い出して話してくれて、いろいろなことが聞けてよかった。
- * 昔のことは日ごろ聞かせてもらっているけど、「自分探し」でくわしく聞いた。
- * 「はやっていた遊びは？」と聞いて、「ゴムだん」と言って動画を見せてくれた。楽しそうだったから1回はやってみよう。
- * 父母の過去をあまり知らなかったから、「そーなのかー」って思った。
- * 似ているところが「ちょっと似ているね」ぐらいじゃなく、「うんうん。いっしょー」って感じだけど、ちがうところはめっちゃちがう。

保護者の方の感想です。

- * 素敵な詩ですね。とてもうれしいです。生まれてから10年。毎日一緒に過ごせて幸せです。小さな赤ちゃんからずいぶん成長したなど感動しています。
- * それぞれのもつ個性に気づき、認めるといろんなことを知ることができ、自分の世界も広がるように思います。「好きなのは同じ」でとてもうれしく思いました。
- * 「にている所・ちがう所」の詩は、簡単に書いているようでも、奥深いところを書いているなあと感じました。しっかり笑いの部分も盛り込んでいるところもメリハリがあって良いと思いました。
- * 親子でも似ている部分と似ていない部分がたくさんありますね。似ていない部分で、子どものことを尊敬している部分がたくさんあります。似ている部分は一緒に楽しんだり、盛り上げられたりするのがいいね。お友だち同士でも似ていない部分を尊重できる関係になってね。

6年生 (テーマ) 平和について家族と考えよう

原爆投下当時子どもだった4人の方の原爆体験記を家族一緒に読んでもらいました。

- * 本当に体験した人の話を読むと改めて戦争は絶対にしてはいけないと思いました。
- * 自分はきれいなものを食べたくないと言っているけど、戦争中は食べないといけないんだなあと思った。
- * 戦争は5歳の記憶が残っているほどこわかったんだと思った。
- * 親、妹やお兄ちゃんを失った人がたくさんいると書いてあって、恐ろしいと思った。
- * 家族を失うことがどれほどせつないことかを知ることができた。

保護者の方の感想です。

- * 当たり前の日常を守るために、これからの未来を決して戦争などない平和を守ってほしいと思います。
- * 今がどんなに幸せな時代なのか、子どもたちにもすこし考えてほしい。
- * 今ある幸せは戦争で亡くなった人、戦ってくれた方がいて成り立っているのだと思います。
- * いつもいつも当たり前前に感謝しながら生活するのは難しいけれど、時折このような取り組みなどを通して日常を振り返れたらいいと思います。

